

平成30年度

監 査 報 告 書

大 田 市 監 査 委 員

監 第 2 号

平成31年2月12日

大 田 市 長 楫 野 弘 和 様

大田市議会議長 石 橋 秀 利 様

大田市監査委員 富 田 正 治

大田市監査委員 月 森 和 弘

**定期監査及び財政援助団体監査の結果について（報告）**

地方自治法第199条第4項の規定により定期監査を、同法同条第7項の規定により財政援助団体監査を行ったので、その結果を同条第9項の規定により報告します。

## 【 目 次 】

<b>定期監査（工事関係）報告書</b> .....	<b>1</b>
第1 監 査 の 対 象 .....	1
第2 監 査 の 範 囲 .....	1
第3 監 査 実 施 年 月 日 .....	1
第4 監 査 の 方 法 .....	1
第5 監査の結果及び意見 .....	1
第6 監査(工事)の概要 .....	4
<b>定期監査報告書</b> .....	<b>6</b>
第1 監 査 の 対 象 .....	6
第2 監 査 の 範 囲 .....	6
第3 監 査 実 施 年 月 日 .....	6
第4 監 査 の 方 法 .....	6
第5 監査の結果及び意見 .....	7
第6 監 査 の 概 要 .....	8
<b>財政援助団体等監査報告書</b> .....	<b>15</b>
第1 監 査 の 対 象 .....	15
第2 監 査 の 範 囲 .....	15
第3 監 査 実 施 年 月 日 .....	15
第4 監 査 の 方 法 .....	15
第5 監査の結果及び意見 .....	15
第6 監 査 の 概 要 .....	17

# 定期監査（工事関係）報告書

## 第 1 監査の対象

○平成 29 年度 琴ヶ浜トイレ整備事業

〔政策企画部まちづくり定住課〕

○平成 29 年度 公共下水道事業（大田処理区）国道 375 号沿線管渠舗装  
本復旧工事

〔上下水道部下水道課〕

○平成 29 年度 道路改良工事 静間大屋線（橋梁上部工）（繰越）

〔建設部土木課〕

○平成 29 年度 中尾地区配水管新設改良工事（繰越）

〔上下水道部水道課〕

## 第 2 監査の範囲

平成 29 年度に実施された工事のうち、上記の建築工事及び土木工事を抽出して監査対象とした。

## 第 3 監査実施年月日

平成 30 年 12 月 21 日(金)、25 日(火)…… 担当課事情聴取と実地監査日

## 第 4 監査の方法

予算執行事務と契約書及び設計書等の提出を求め、事務処理並びに工事施工内容について調査し、併せて担当者から事情を聴取した。また、現地において担当者立会い、技術職員同行で実地監査を行った。

## 第 5 監査の結果及び意見

今回の監査にあたっては、①工事等の監督・監理・検査、②周辺環境への配慮、地域貢献、③コスト縮減、創意工夫などの項目に留意し、工事起案から設計・積算・契約事務及び工事着手より施工方法や施工管理、安全管理、監督業務などの書類全般について、関係法令等に準拠し、適正かつ効率的に執行がなされているかについて調査を行った。

また、事業計画から工程計画策定プロセスにおいて、周辺への安全対策にも十分配慮した適正な事業計画・設計図書を作成がなされているか、工法変更の基礎資料及び変更理由が適切かなどについて確認を行った。

監査の結果、予算執行等の事務について適正に執行されており、また提出された工事関係書類も、管理すべき種類ごとに分類され、全般的によく整理され、工事の契約関係書類、設計図書類及び施工状況・工事監理等についても適切に管理されており、おおむね適正に行われているものと認めた。

なお、事務処理上の軽易な指摘事項については、監査の過程において是正等を指示したので、記述は省略する。

今年度の後半においても、繰越明許費による事業や災害復旧事業をはじめ多数の工事が発注され施工中であるが、各事業の目的に沿った効果が早期に発揮されるよう事前の調査や準備に慎重を期すとともに、事業の内容や効果、優先度などを十分に検討のうえ、計画的な執行に引き続き努められたい。

また、ダンピング対策の強化と公共工事の品質確保を図ることを目的とした「低入札価格調査制度」が、大田市において平成29年度末に導入されたところであり、今後においては、この制度の活用が十分に図られるとともに、引き続き適正な工事の執行に努めていただきたい。

今回の監査における意見・要望として記述した以下の2点については、改善に向けて検討をお願いしたい。

#### 1. 入札参加者数について

平成29年度に実施された61件の一般競争入札のうち、入札参加業者が1者のみの案件が32件で52.5%と半数以上であり、落札率の平均は99.1%と高い状況であった。なお、今回、監査を実施した4件の工事のうち、2件が1者入札となっていた。

入札参加者数が1者である工事入札が多いことについては、工事の需要や入札参加要件を満たす技術者や職人の確保が難しいことなどによるものと推察される。所定の入札手続きに基づき、一定の競争性を担保したうえでの結果ではあるが、今後に向けては、健全な競争が行われるよう状況把握と解決策の検討に努めていただきたい。

#### 2. 入札不調に伴う随意契約について

橋梁上部架設工事に伴う簡易型一般競争入札において、橋梁上部の桁架設が主たる施工内容となることから、参加条件として工事実績において「直近の経営規模等評価結果通知書において、プレストレストコンクリートの完工高があること。」並びに配置技術者として「土木

工事業に係る監理技術者又は主任技術者を本件工事に専任で配置できること。」などの条件を付して入札を行ったところであるが、県内の桁製造事業者においては、専任の技術者を配置することが困難なことなどから、入札参加が1者も無く不調に終わった。

この工事が年度内の完成予定であることなどから、橋梁下部工事を受注した市内事業者と随意契約を締結することとなった。

随意契約については、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号及び大田市入札執行要領第19条で、「競争入札に付し入札者がいないとき、又は再度の入札に付し落札者がいないとき」は随意契約を締結することができるとの規定に基づき行われたものである。

入札不調に伴う随意契約については、そもそも一般競争入札における契約の例外規定であり、市場調査や複数の民間企業への事前確認を行うなど情報収集不足により生じたものである。

このため、工期延長などの契約変更が必要になるなど、住民生活への影響も懸念されることから、今後については、入札不調が生じないよう事前の調査などの対策を十分に講じていただきたい。

## 第6 監査（工事）の概要

### 〔政策企画部まちづくり定住課〕

#### ○平成29年度琴ヶ浜トイレ整備事業

1. 工事場所 大田市仁摩町 地内
2. 工事の概要 木造平屋（54 m<sup>2</sup>）新築工事一式

#### 〈建築主体工事〉

- ・請負業者 大前建設 有限会社
- ・契約方法 一般競争入札
- ・契約日 平成29年8月3日
- ・請負金額 13,968,720円
- ・契約工期 平成29年8月4日～平成29年12月8日
- ・完成日 平成29年12月8日

#### 〈機械設備工事〉

- ・請負業者 松浦工務店
- ・契約方法 指名競争入札
- ・契約日 平成29年7月28日
- ・請負金額 3,746,520円
- ・契約工期 平成29年7月29日～平成29年12月8日
- ・完成日 平成29年12月8日

#### 〈電気設備工事〉

- ・請負業者 株式会社 中電工 島根統括支社
- ・契約方法 指名競争入札
- ・契約日 平成29年7月28日
- ・請負金額 2,106,000円
- ・契約工期 平成29年7月29日～平成29年12月8日
- ・完成日 平成29年12月8日

### 〔上下水道部下水道課〕

#### ○平成29年度公共下水道事業（大田処理区）国道375号沿線管渠舗装本復旧工事

1. 工事場所 大田市大田町大田地内外
2. 工事の概要 アスファルト舗装 A=4,208 m<sup>2</sup>
3. 請負業者 東幸建設 株式会社
4. 契約の方法 総合評価方式一般競争入札
5. 契約日 平成29年6月27日

- 6. 請負金額 37,949,040 円
- 7. 契約工期 平成 29 年 6 月 28 日～平成 29 年 10 月 31 日
- 8. 完成日 平成 29 年 10 月 25 日

#### 〔建設部土木課〕

##### ○平成 29 年度道路改良工事 静間大屋線（橋梁上部工）（繰越）

- 1. 工事場所 大田市大屋町鬼村地内
- 2. 工事の概要 橋梁桁架設工（8 本） 支承工（2 箇所）  
ブロック積工 A=77 m<sup>2</sup>
- 3. 請負業者 株式会社 コーユー
- 4. 契約の方法 随意契約（地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 8 号）
- 5. 契約日 平成 29 年 12 月 26 日
- 6. 請負金額 18,204,480 円
- 7. 契約工期 平成 29 年 12 月 27 日～平成 30 年 6 月 29 日
- 8. 完成日 平成 30 年 6 月 22 日

#### 〔上下水道部水道課〕

##### ○平成 29 年度 中尾地区配水管新設改良工事（繰越）

- 1. 工事場所 大田市久手町刺鹿地内
- 2. 工事の概要 配水管  
HPPEΦ100 L=76.7m  
HPPEΦ50 L=421.9m  
PEΦ40 L=59.3m  
給水管一式  
仮設工一式
- 3. 請負業者 有限会社 マニワ設備
- 4. 契約の方法 一般競争入札
- 5. 契約日 平成 29 年 10 月 5 日
- 6. 請負金額 25,196,400 円
- 7. 契約工期 平成 29 年 10 月 6 日～平成 30 年 4 月 20 日
- 8. 完成日 平成 30 年 4 月 20 日



# 定期監査報告書

## 第1 監査の対象

産業振興部	産業企画課
〃	観光振興課
〃	農林水産課
〃	森づくり推進室
〃	道の駅推進室

## 第2 監査の範囲

平成30年度（平成30年4月1日から11月末日）における財務に関する事務事業のうち抽出した事業の執行状況

## 第3 監査実施年月日

平成31年1月25日（金）…… 担当者事情聴取

## 第4 監査の方法

今回の監査は、平成31年度からスタートする新しい総合計画が策定中であることから、平成29年度から2年間として大田市総合計画後期計画〔改訂版〕に定められた実施計画に基づき実施されている事業、並びに市民との共創によるまちづくりを推進するために予算化されている事業で、産業振興部が所掌する事務事業の中から継続事業として行われている事業や新規に取り組まれている事業などを抽出した。平成30年11月末時点における予算の執行状況、事務事業の実施状況について、継続的に実施されている事業にあつては、これまでの成果や効果などの検証を踏まえ社会情勢や行政需要の変化への対応がなされているか、財務規則・契約規則等に則り適正に事務処理がなされているか、事務・事業が最小の経費で最大の効果を挙げられるようにしているか、事業推進にあたり組織内外での連携が図られているかなどの視点から監査を行った。

監査にあたっては、あらかじめ産業振興部の対象課から必要な監査資料の提出を求め、照合検査等をするとともに担当職員から説明を聴取した。

## 第5 監査の結果及び意見

監査の結果、財務に関する事務事業の執行状況は、概ね適正と認められたところであるが、監査対象の一部の事業について以下に指摘したとおり検討を要する事項が見受けられたので、必要な調査・検討を行うとともに、的確な事務事業の執行に努められたい。

なお、提出された関係書類において、不明な点、疑問な点については、補足資料の提出を求め確認を行った。特筆すべき事項は認められなかったが、軽易な事項については監査の過程において触れたので記述は省略する。

また、監査対象事業ごとの予算執行状況及び監査対象課が所管する予算の執行状況を表にして掲げている。執行率の低い経費について内容を聴取したところであるが、何れも事務事業の進捗に応じて今後執行が予定されるものや、繰越事業とされるもの、予算補正を予定しているものであり、適正な執行状況と判断した。

### <検討を要する事項>

#### 産業企画課

##### ・優良従業員表彰記念品代事業について

大田商工会議所、銀の道商工会が会員事業所の永年勤続従業員を対象に実施する優良従業員表彰式の際に、該当する従業員へ市から記念品を贈呈するもので、対象者は30年以上と40年以上の永年勤続従業員となっている。

この事業については、定年年齢の延長がなされていることなどから検討が必要であったと考えられるが、長期にわたり検討・見直しがなされていない。

市が進めている産業振興において、商工業等の発展及び振興に寄与された市民の方へ感謝の意を表するものであることから、記念品贈呈のあり方なども含め検討をお願いしたい。検討にあたっては他市の状況も調査・参考とされたい。

## 第6 監査の概要

### 【産業企画課】

#### ○石州瓦等利用促進事業

##### 事業の目的

地元事業者への施工誘導、石州瓦・県産・市産木材の利用促進により、低迷する地場産業や市内建築関連産業の活性化を図る。

##### 予算執行状況（平成30年11月30日現在）

款) 商工費 項) 商工費 目) 商工振興費 (単位：円, %)

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
負担金補助 及び交付金	6,300,000	5,300,000	2,300,000	36.51	6,300,000
計	6,300,000	5,300,000	2,300,000	36.51	6,300,000

#### ○優良従業員表彰記念品代

##### 事業の目的

大田商工会議所、銀の道商工会が会員事業所の永年勤続従業員を対象に実施する優良従業員表彰式の際に、該当する従業員へ大田市から記念品を贈呈するもの。

##### 予算執行状況（平成30年11月30日現在）

款) 商工費 項) 商工費 目) 商工振興費 (単位：円, %)

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
報 償 費	60,000	0	0	0.00	44,000
計	60,000	0	0	0.00	44,000

## 【観光振興課】

### ○石見銀山遺跡世界遺産登録 10 周年事業

#### 事業の目的

石見銀山遺跡世界遺産登録 10 周年を記念し、石見銀山遺跡の価値を再認識し、市民と一体となって地域活性化と遺跡の価値を未来へつなぐための取り組みを支援する。平成 30 年度は定着期として位置づけ、持続可能な観光地を目指す。

#### 予算執行状況（平成 30 年 11 月 30 日現在）

款) 総務費 項) 総務管理費 目) 企画費 (単位：円, %)

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
委託料	1,183,000	1,182,800	1,182,800	99.98	1,182,800
負担金補助 及び交付金	3,155,000	0	0	0.00	3,155,000
計	4,338,000	1,182,800	1,182,800	27.27	4,337,800

### ○石見の国おおだ観光振興事業

#### 事業の目的

世界遺産石見銀山や国立公園三瓶山、温泉津などの市内観光資源を活用し、誘客を図り、現地周遊・滞在を促すため、現地観光案内、観光情報説明会や旅行会社営業による観光誘客、各種広告媒体を用いた誘客宣伝を行う。また、来訪者の満足度向上のための坑内ガイドの実施や、動態・反応に関する調査を行う。

#### 予算執行状況（平成 30 年 11 月 30 日現在）

款) 商工費 項) 商工費 目) 観光費 (単位：円, %)

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
委託料	32,000,000	31,274,413	23,633,960	73.86	31,993,693
計	32,000,000	31,274,413	23,633,960	73.86	31,993,693

## 【農林水産課】

### ○有害鳥獣（イノシシ等）被害対策事業

#### 事業の目的

有害鳥獣による農産物への被害を防止し、農業生産物の安定確保を図る。鳥獣被害対策実施隊の機能強化を進め、対象鳥獣の捕獲、被害防除指導等、大田市鳥獣被害防止計画に基づき、地域と一体となった被害防止対策を推進する。

#### 予算執行状況（平成30年11月30日現在）

款) 農林水産業費 項) 農業費 目) 農業振興費

(単位：円, %)

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
共 済 費	242,000	0	0	0.00	0
賃 金	1,689,000	0	0	0.00	0
報 償 費	6,465,000	5,603,500	5,603,500	86.67	6,465,000
旅 費	11,000	2,200	2,200	20.00	11,000
需 用 費	713,000	387,201	307,201	43.09	713,000
役 務 費	471,000	414,853	403,843	85.74	441,773
使用料及び 賃借料	244,000	243,648	162,432	66.57	243,648
負担金補助 及び交付金	4,000,000	3,980,000	3,563,000	89.08	3,997,000
計	13,835,000	10,631,402	10,042,176	72.59	11,871,421

## 【森づくり推進室】

### ○全国植樹祭推進事業

#### 事業の目的

平成32年度に三瓶山北の原で開催される第71回全国植樹祭の会場周辺の森林整備などの準備経費。

#### 予算執行状況（平成30年11月30日現在）

款) 農林水産業費 項) 林業費 目) 林業振興費

(単位：円, %)

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支 出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
旅 費	1,300,000	1,044,400	1,044,400	80.34	1,100,000
需 用 費	500,000	32,860	32,860	6.57	499,800
委 託 料	22,500,000	2,052,000	0	0.00	9,112,000
使用料及び 賃借料	0	0	0	0.00	60,000
計	24,300,000	3,129,260	1,077,260	4.43	10,771,800

## 【道の駅推進室】

### ○仁摩地区道の駅整備事業

#### 事業の目的

山陰道の全線開通を好機と捉え、観光や食、伝統芸能といった大田市の魅力の発信拠点として仁摩地区道の駅を整備し、産業振興や地域活性化を図るもの。

#### 予算執行状況（平成 30 年 11 月 30 日現在）

款) 総務費 項) 総務管理費 目) 企画費 (単位：円, %)  
現年分

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
共 済 費	466,000	249,477	249,477	53.54	283,000
賃 金	9,106,000	4,605,750	4,605,750	50.58	5,600,000
報 償 費	553,000	67,900	67,900	12.28	347,000
旅 費	409,000	150,120	150,120	36.70	409,000
需 用 費	1,088,000	394,154	394,154	36.23	1,088,000
役 務 費	263,000	104,679	104,679	39.80	180,000
委 託 料	33,728,000	24,161,760	6,924,000	20.53	16,692,000
使用料及び 賃借料	2,044,000	986,357	769,629	37.65	1,000,000
工事請負費	50,360,000	11,352,360	72,360	0.14	46,560,000
補償補填 及び賠償金	6,000,000	0	0	0.00	6,000,000
公 課 費	9,000	6,600	6,600	73.33	7,000
計	104,026,000	42,079,157	13,344,669	12.83	78,166,000

#### 平成 29 年度繰越分

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支 出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
委 託 料	40,000	0	0	0.00	40,000
工事請負費	175,300,000	171,240,000	72,912,000	41.59	175,300,000
計	175,340,000	171,240,000	72,912,000	41.58	175,340,000

## 【予算の執行状況】

監査対象課の平成30年11月末現在の一般会計歳入歳出の状況は次のとおりであった。

### 歳入の状況

(単位：円，%)

科 目			予算	調定額	収入済額	収入率
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(C/B)
分担金及び負担金	負担金	農林水産業費負担金	37,810,000	15,709,779	50,000	0.32
		災害復旧費負担金	(210,000)	(210,180)	(210,180)	100.00
使用料及び手数料	使用料	総務使用料	1,429,000	2,086,842	1,400,055	67.09
		農林水産業使用料	1,330,000	1,266,041	811,729	64.12
		商工使用料	42,854,000	21,195,190	23,370,490	110.26
	手数料	農林水産業手数料	0	100	0	0.00
国庫支出金	国庫補助金	総務費国庫補助金	7,861,000	0	0	-
		土木費国庫補助金	10,250,000	0	0	-
県支出金	県負担金	総務費県負担金	(45,385,000)	(45,385,000)	(18,115,000)	39.91
			21,153,000	0	0	-
	県補助金	農林水産業費県補助金	(1,608,000)	(1,608,000)	0	0.00
		商工費県補助金	337,262,000	173,405,677	124,472,130	71.78
		消防費県補助金	22,510,000	18,446,392	5,408,696	29.32
		災害復旧費県補助金	104,971,000	0	0	-
委託金	商工費委託金	(10,250,000)	(10,250,000)	0	0.00	
		65,704,000	0	0	-	
財産収入	財産運用収入	財産貸付収入	1,108,000	1,128,600	0	0.00
	財産売却収入	不動産売却収入	2,708,000	4,402,582	2,062,666	46.85
繰入金	基金繰入金	中山間ふるさと・水と土保全対策基金繰入金	0	108,000	108,000	100.00
		水田農業振興基金繰入金	7,950,000	0	0	-
諸収入	貸付金元利収入	貸付金元利収入	3,000,000	0	0	-
	受託事業収入	農林水産業費受託事業収入	56,000,000	0	0	-
	雑収入	雑収入	12,719,000	0	0	-
市債	市債	総務債	18,196,000	4,278,568	1,358,568	31.75
		農林水産業債	(119,500,000)	0	0	-
		商工債	60,400,000	0	0	-
		土木債	(700,000)	0	0	-
		災害復旧債	62,850,000	150,000	150,000	100.00
合 計			600,000,000	0	0	-
			23,900,000	0	0	-
			(1,600,000)	0	0	-
			46,900,000	0	0	-
			(179,253,000)	(57,453,180)	(18,325,180)	31.90
			1,551,068,000	242,364,661	159,192,334	65.68

※ ( ) 内平成29年度からの繰越額



歳出の状況

(単位：円，%)  
(人件費を除く)

科 目		目	予算現額 (A)	支 出 済 額	
款	項			金 額 (B)	執行率(B/A)
総務費	総務管理費	企 画 費	(175,340,000)	(72,912,000)	41.58
			116,290,000	19,105,467	16.43
		観光振興基金費	9,000,000	0	0.00
衛生費	保健衛生費	環境衛生費	8,178,000	2,908,890	35.57
労働費	労働諸費	労働諸費	57,707,000	42,673,589	73.95
農林水産費	農業費	農業振興費	181,468,000	93,422,520	51.48
		農業振興施設費	20,769,000	11,699,111	56.33
		畜産業費	18,562,000	2,786,861	15.01
		農地費	114,635,000	87,041,557	75.93
		土地改良事業費	(2,520,000)	0	0.00
			218,972,000	55,418,574	25.31
	林業費	林業総務費	982,000	962,000	97.96
		林業振興費	44,551,000	2,831,256	6.36
		林道費	4,000,000	3,980,880	99.52
		造林費	41,091,000	13,689,763	33.32
		治山費	6,000,000	544,320	9.07
		林業構造改善事業費	14,516,000	9,585,200	66.03
	水産業費	水産業総務費	338,000	320,316	94.77
		水産業振興費	5,872,000	3,302,403	56.24
漁港管理費		883,000	883,000	100.00	
商工費	商工費	商工総務費	39,000	22,050	56.54
		商工振興費	124,610,000	69,251,667	55.57
		観光費	79,045,000	56,337,528	71.27
		観光施設費	789,590,000	90,528,250	11.47
土木費	土木管理費	土木総務費	28,000	27,000	96.43
	道路橋梁費	道路新設改良費	35,500,000	4,100,000	11.55
消防費	消防費	災害対策費	263,861,000	27,114,323	10.28
教育費	社会教育費	文化、文化財保護費	2,041,000	888,009	43.51
災害復旧費	厚生労働施設災害復旧費	労働施設災害復旧費	500,000	432,000	86.40
			(14,487,000)	(9,232,710)	63.73
	農林水産施設災害復旧費	耕地災害復旧費	107,915,000	21,602,524	20.02
		林道災害復旧費	3,000,000	457,920	15.26
		漁港災害復旧費	76,500,000	18,929,960	24.75
		その他農林水産施設災害復旧費	4,700,000	1,251,703	26.63
		その他公共施設災害復旧費	56,494,000	5,890,329	10.43
合 計			(192,347,000)	(82,144,710)	42.71
			2,407,637,000	647,988,970	26.91

※ ( ) 内平成29年度からの繰越額

# 財政援助団体等監査報告書

## 第1 監査の対象

社会福祉法人放泉会 長久ゆうゆう学童クラブ  
特定非営利活動法人久手未来会議 久手なかよしキッズクラブ

## 第2 監査の範囲

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日）において、大田市が放課後児童健全育成事業として補助金を交付した2団体、及び放課後児童クラブ整備事業として補助金を交付した1団体に係る出納及びその他の事務の執行について

## 第3 監査実施年月日

平成30年11月20日（火）

## 第4 監査の方法

今回の監査は、財政援助所管課となる健康福祉部子育て支援課からあらかじめ必要な資料の提出を求め、照会検査等を行うとともに所管課担当職員からの説明を聴取し、併せて当該放課後児童クラブの現地視察を行った。

## 第5 監査の結果及び意見

今回の監査においては、補助金交付団体である2児童クラブの事業実施状況について、所管課から提出のあった補助金交付関係書類、実施報告書等により、①実施事業が交付要綱、予算等に適合しているか、②補助金の支出手続きは、財務規則、補助金交付要綱に基づき適正に行われているか、③団体に対する指導監督は適切に行われているかなどを主眼として行った。

なお、提出された関係書類において、不明な点、疑問な点については、補足資料の提出を求め確認を行った。軽易な事項については監査の過程において触れたので記述は省略する。

監査の結果、補助金交付事務及びその他の事務は、概ね適正に執行されていることを認めたところであるが、運営費に対する放課後児童健全育成事業補助金の交付事務については、一部について検討及び改善を要する事項が見受けられたので、必要な措置を講ずるとともに、適正な事務事業の執行に努められたい。

併せて、両団体においても、交付の目的に沿った事業が実施されていることを確認したところであるが、今回、新たに施設整備が行われた久手なかよしキッズクラブについては、保護者による送迎時に施設の玄関口付近まで、車の侵

入が可能となっていたことから、子どもたちの安全確保のための対策を講じていただくよう団体に対して適切な指導をお願いしたい。

両児童クラブにおいては、子どもたちの来室時に「ただいま」「おかえり」と言った声が聞かれるなど、暖かな雰囲気を感じられるとともに、両クラブの職員と行った意見交換においても、子育て・子育て支援に対する両クラブ職員の皆様方の熱意を確認することができた。

また、児童クラブの運営において、マンパワーの不足が心配されたことや、保護者ニーズの多様化に伴う対応も必要になって来ているようでもあり、市内の各児童クラブとの意見交換を今後も引き続き十分に行うとともに状況把握に努められ、きめ細やかな対応を望むところである。

放課後児童クラブは、共働き家庭などの留守家庭の小学校に就学している児童に対して、学校の余裕教室や公共施設などを利用して、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図ることを目的とした事業である。平成9年の児童福祉法改正により「放課後児童健全育成事業」として法定化され、平成24年の法改正により対象年齢が「おおむね10歳未満」から「小学校に就学している」児童へと対象範囲が拡大されるとともに、補助事業内容も充実されて来ている。

また、平成19年には総合的な放課後対策を推進するため「放課後子どもプラン」が創設され、「放課後子ども教室」と一体的あるいは連携して実施する総合的な放課後対策が推進されている。

大田市においては、平成27年3月に策定された大田市子ども・子育て支援事業計画に基づき、「おおだで生まれ育った”誇り”をみんなが抱けるまちへ～地域の力を活かし、子育て家庭をささえます～」を基本理念に位置付け、急激に変化している子育て、子育て支援の環境整備が図られて来ている。

この事業計画には、放課後児童クラブの目標事業量と提供体制の考え方が示されており、事業量については平成29年度が268人の見込に対して実績が285人（106.3%）に、提供体制については計画に基づく9カ所で実施されているなど、計画された以上の利用がなされている状況となっている。

#### <検討・改善を要する事項>

##### ・放課後児童健全育成事業補助金について

- (1) 補助金交付規則に規定されている概算交付については、必要に応じて申請が可能とされているが、運営費に対する補助であることから、あらかじめ申請時期を定めるなど事務処理の効率化並びに簡素化が図れるよう検討されたい。
- (2) 放課後児童クラブ敷地の賃借料が、施設整備年度においては補助対象としないことの確認が適切に行われなかったことから、対象外経費を含めた補助金の算出がなされ、結果、概算交付額が本来の額より1,585千円過大に交付される結果となっていた。補助制度の熟知に努められるとともに、団体に対し適切な指導監督を行われたい。

## 第6 監査の概要

### 1. 組織の概要

○長久ゆうゆう学童クラブ

(補助対象団体) 社会福祉法人 放泉会 長久ゆうゆう学童クラブ

(所在地) 大田市三瓶町池田2661番地3

(代表者) 瓜坂 正之

(補助交付額) 放課後児童健全育成事業補助金

6,450,000円

(運営状況) ・年間開所日数 291日

・年間利用児童数 515人

・放課後児童健全育成事業収支決算書

(単位：円)

項 目		決 算 額	項 目		決 算 額
収入の部	補助金	6,450,000	支出の部	給与・手当	6,057,503
	利用料	3,539,250		法定福利費	388,527
	給食費収入	11,520		保健衛生費	147,158
	受取利息	62		教養娯楽費	284,590
	自己資金	300,122		日用品費	8,983
	合計	10,300,954		水道光熱費	585,264
				保険料	23,452
				消耗器具備品費	474,066
				燃料費	22,046
				福利厚生費	33,842
				職員被服費	87,499
				研修研究費	2,000
				事務消耗品費	110,442
				修繕費	1,640,104
				通信運搬費	51,026
				手数料	25,396
				保守料	216,541
				渉外費	1,036
				雑費	88,979
				退職給付費	52,500
			合計	10,300,954	

○久手なかよしキッズクラブ

(補助対象団体) 特定非営利活動法人 久手未来会議 久手なかよしキッズクラブ

(所在地) 大田市久手町刺鹿2679番地7

(代表者) 石田 澄代

(補助交付額) 放課後児童健全育成事業補助金

12,132,000円

〔6,710,000円(放課後児童健全育成事業)

5,422,000円(放課後児童クラブ設置促進事業)

放課後児童クラブ整備事業補助金

22,018,000円

(運営状況) ・年間開所日数 292日

・年間利用児童数 444人

・放課後児童健全育成事業収支決算書

(単位：円)

項 目		決 算 額	項 目	決 算 額	
収入の部	補助金	6,710,000	支出の部	人件費	6,393,200
	保護者負担金	2,686,000		会議運営費	83,570
	自己資金	982		旅費	21,840
	合計	9,396,982		事務費	165,876
				消耗品・教材費	885,259
				備品費	78,600
				保険料	120,627
				福利厚生費	414,255
				修繕費	54,000
				光熱費	66,619
				通信費	14,640
				借入金利息	11,788
				雑費	386,708
				繰越金	700,000
				合計	9,396,982

・放課後児童クラブ設置促進事業収支決算書

(収入) (支出) (単位：円)

項 目	決 算 額	項 目	決 算 額
補 助 金	5,422,000	備 品 購 入 費	5,455,266
自 己 資 金	33,266		
合 計	5,455,266	合 計	5,455,266

・放課後児童クラブ整備事業収支決算書

(収入) (支出) (単位：円)

項 目	決 算 額	項 目	決 算 額
補 助 金	22,018,000	本 体 工 事 費	24,084,000
借 入 金	3,146,000	工 事 事 務 費	1,080,000
合 計	25,164,000	合 計	25,164,000